

○停電・断水への備え



お父さん
水が出えへん!



トイレ
流れへん!



停電すると、マンションなどでは、水道、トイレも使えなくなることもあるんだよ。

ポイント

- ・懐中電灯、ラジオ、電池やモバイルバッテリーなどを用意しておきましょう。
- ・生活用水として利用するため、浴槽に水を貯めたり、水が出ないときも、トイレが使えるように処理袋と凝固剤を準備しておきましょう。



そつなやー！
こうしたら水が出なくてもトイレ使えるやー！
お父さんに用意してもらおう。

○在宅避難への備え

友達は避難所へ行ったけど、僕んちは、お母さんが「おうちで避難するんや」と言ったから行かんかった。よかったのかなあ？



避難所に行くことだけが、避難じゃないんだよ。建物が頑丈な場合は、家の安全な場所で避難しておけばいいんだよ。
そのためには、飲料水や食料品を備蓄しておくことが大切なんだよ。

ポイント

- ・普段から飲料水や食料品などを少し多めに買って置き、使った分だけ買い足して、一定量を備蓄しておきましょう。
- ・カセットコンロとカセットボンベも用意しておきましょう。



避難はおうちでもいいやなあー！
お母さんにお菓子、いっしょに買ってもいいわー！

※水害で避難が必要な場合は津波避難ビルも含め、頑丈な建物の3階以上へ避難しましょう。

防災に関する情報

・防災情報は、大阪市防災ポータルサイトからご覧頂けます。

・気象情報は、テレビやラジオ・インターネットなどで確認して下さい。

・テレビのdボタンから気象情報や避難情報を取得できます。また、大和川の水位も確認できます。



日頃からのご近所付き合いも大切です

町会や自治会では防災訓練や子ども・高齢者の見守り活動などを行っています。こうした活動に参加し、地域の皆さんと互いに助け合える関係を築いておきましょう。



今月号の別冊防災マップは「保存版」です

防災マップには避難所・津波避難ビル・公衆電話・防災スピーカーの位置・いざというときの連絡先などが記載されています。

令和元年度版では避難先や待ち合わせ場所などの記入欄を追加しました。家族で話し合っておき、目につくところに貼っておきましょう。



防災に関するお問合せは、
区協働まちづくり課④番窓口まで。
☎6682-9974

大和川右岸 水防団員募集中!

集中豪雨や津波など水災害からあなたの地域を守る水防活動に力を発揮してみませんか。最近、女性団員も入団されています。その内の住之江分団のお二人にお話を伺いました。



—実際に活動してみて

古東さん 大和川の水位がめっちゃ気になり、映像を頻繁にみるようになりました。危険な時には、近所の人に川に近づいたらあかんと言えようにもなりました。

西尾さん 土のうの作り方、積み方を極めました(笑)

入ってみると防災の意識、知識が格段に向上したし、使命感もわいてきました。

—今後について

古東さん 災害が発生しそうな時は、近所の人達の避難誘導をしていきたいです。

西尾さん 大和川の近くに住んでいるのに、水防団の活動を近所の人も全然知らないの、水防団の知名度をもっと上げていきたいです。

大和川右岸 水防団とは?

水防法に基づき、昭和28年5月に設立。住之江区をはじめ、大和川右岸に沿川する区や市町村に、17の水防分団が設置され、約1500名の水防団員で組織されています。



【お問合せ】
大和川右岸水防事務組合
☎6694-0271

